

笑い太鼓

卵新聞



ここは交通事故や脳出血などで障害を負った
人たちの社会参加を支援するセンターです。

発行者

豊橋市東田仲の町57番地

NPO 法人 笑い太鼓

高次脳機能障害者支援センター

Tel 0532-63-6644

<http://waraitaiko.web.fc2.com/>

平成 30 年 9 月 1 日

第 208 号

9月の予定

- | | | |
|----|--------|-------------------------|
| 9月 | 4日(火) | 卵配達 |
| | 5日(水) | 仲の町公園掃除 ゆとりの日(絵画) |
| | 9日(日) | 太鼓練習日 |
| | 11日(火) | 卵配達 |
| | 16日(日) | My Do!探検隊 |
| | 17日(祝) | 出勤日(敬老の日) 家族教室 in 豊橋 |
| | 18日(火) | 卵配達 |
| | 19日(水) | ゆとり(書道) |
| | 24日(祝) | 出勤日(秋分の日・振替休日) |
| | 25日(火) | 卵配達 |
| | 26日(水) | ゆとりの日(スポーツレク) |



※ 予定は変更になることがあります。

いきいきフェスタ～2018～

今年も豊橋市の福祉の祭典「いきいきフェスタ」に笑い太鼓もバザー組、
太鼓組、見学組に分かれて参加させて頂きました。当日はとても暑い中にも
関わらずたくさんのお客様が来てくださいり、かき氷も大人気でした。
かき氷のほか、ジュース多くのお客様にご購入頂きありがとうございました。
また、今年もいきいきオステージにて太鼓演奏もさせて頂き日々の練習の成果を
見て、大成功でした。ご来場いただき本当にありがとうございました。



太鼓演奏の感想

会場に入った瞬間、大勢のお客さんが居てとても驚きました。
しかし、太鼓演奏本番でとても元気よく太鼓を叩くことができ、
能登豊年の時には観客の皆さんもりスムに乗ってくれました。
嬉しかったです。見に来てくれてありがとうございました。(Hさん)



生活介護ってこんなところ☆彡

笑い太鼓には、就労移行、就労継続、生活介護の3事業があり、利用者の障害レベル等に沿った形での支援がなされています。今回は、その中の**生活介護のご紹介**をします。まず、生活介護の目的として「利用者さんが自分自身で出来ることは自分で行うこと」でその中で社会参加をしていくように支援を行っています。今回取材させていただいた利用者さんは、長きに渡り笑い太鼓に通所されていている方で今までではプログラムに流されて日々過ごしているだけでしたが、今は生活介護の終日のプログラムを通して前向きになれたことが「進化」していることだと気づかせて頂いたこと、職員さんに非常に感謝されていました。その他の利用者さんたちも感化され、**前向きに取り組もう！**という気迫が感じられました。利用者さんが前向きになれる取り組みとしてそれぞれの目標に向けて取り組んでいる姿にもパワーを感じました。今回取材をさせて頂き、アットホームな職員さんと利用者さんで介護全体の雰囲気が前向きな気持ちを後押ししているのだと思いました。（H.K）

とある 生活介護の1日

- ① 朝1番は健康管理の為のバイタルチェック ⇒ ② 脳トレ(クロスワードパズル、漢字等)
- ③ 午前のプログラム 生活介護新聞作成など ⇒ ④ 昼食 ⇒ ⑤ ラジオ体操、公園歩行
- ⑥ 午後のプログラム 納品など ⇒ ⑦ 掃除 ⇒ ⑧ 振り返り

生活介護はプログラムとして月1回、調理練習も行っています。

これら支援する職員さんの支援は大変ですが、利用者さんが個々の目標を達成できた時などに1番の喜びを感じることです。



ボランティアさんの感謝会



10年以上ボランティアとして笑い太鼓に来て頂きましたSさんが8月中に活動を締めくくられました。感謝会では今までの感謝の気持ちを似顔絵と色紙にしてお渡ししました。色紙を受け取ったあと「私の宝物にします」とおっしゃってくださいとても嬉しかったです。今まで本当にありがとうございました。是非、笑い太鼓に遊びに来て下さい。

似顔絵コーナー

仲間紹介

Mさん



仕事、頑張ってます。

笑い太鼓トピックス

笑い太鼓では高次脳機能障害について理解を深める為、家族教室と題して勉強会を定期的に開催しています。当事者だけではなく、ご家族の皆様にも参加していただいています。

いろんな講師の方に来てもらい、毎回様々なテーマを取り上げて行っています。

次回の家族教室は9/17(月・祝) 13:15~16:00
『高次脳機能障害と関連障害としての言語障害』を
テーマに聖隸クリストファー大学から柴本先生を
お迎えして行います。